

穂小学校 教育目標具現化のための学校評価(1学期) 集計結果

職 員

4: 良い 3: やや良い 2: やや不十分 1: 不十分

		1学期	2学期	3学期
主体的に考え進んで学ぶ子供	1 地域素材・人材活用など、夢や目標をもたせる学習の充実を図った。(キャリア教育)	3.2		
	2 意欲をもって学習に取り組めるような手立てをとった。	4		
	3 「話してよかった」と思える聴く態度を育てる指導に努めた。(一事徹底事項)	3.4		
	4 自分の考えをもたせ、交流して深め広げる時間を設定した。	4		
	5 学びの共同体の自校化、複式教育の研究推進に努めた。(ペア・グループ・ガイド学習含む)	4		
	6 授業や家庭学習で自分の気付きを文章化させ、表現力の向上を図った。	3.4		
	7 教科単元テスト80点以上8割達成、やり直し100%の達成のための手立てをとった。	3.4		
	8 タブレット等のICT機器を活用した学習を実践した。	3.8		
	9 個に応じた課題設定(基礎問題、発展的問題)や指導法の工夫に努めた。	3.8		
礼儀正しく思いやりのある子	10 自己有用感や達成感を味わわせる教育活動(作品応募・紹介等)に努めた。	3.6		
	11 時と場、相手に応じた言葉遣いや気持ちのよい返事ができるよう指導した。	3.6		
	12 いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期解決に努めた。	4		
	13 自分のよいところや友達のよいところを伝え合う場を設定した。	3.8		
	14 誰にでも「笑顔で自分からあいさつ」ができるよう指導を行った。	3.8		
	15 学級園の世話など植物、生き物を大切にすることを育む指導を行った。	3.6		
	16 主体的な係活動や児童会活動、JRC活動等ができるよう支援した。(SDGsの意識付け)	3.4		
	17 個に応じた読書活動の充実に努めた(年間目標 低100冊、中80冊、高60冊)	3.4		
	18 特別支援教育、人権同和教育の視点に立ち、多様性を認め合う指導を行った。	3.8		
	19 物事を多面的に考え、議論する道徳の授業の充実に努めた。	3		
自ら挑戦しやり遂げる子供	20 歯の健康に関する指導に努めた(治療率90%以上目標)	3		
	21 体育授業や外遊びなどで、運動に十分親しむ時間を設定した。	3.6		
	22 チャレンジかごしまの取組や、学期ごとの一運動の推進を図った。(一輪車)	2.8		
	23 安全指導を徹底し、危険予測・回避能力の育成に努めた。	3.8		
	24 物を大切にし、自ら後片付けや整理整頓ができるよう指導を行った。	3.6		
	25 目標に向かって、あきらめずに挑戦する心を育てる手立てをとった。	3.6		
目指す教師像五項目	26 ① 業務改善の推進1 Action(定時退庁日、校務システム活用)に努めた。	3.8		
	27 ① 自身の心身の健康保持に努めた。	3.5		
	28 ② 支援員や専門家・専門機関と連携した生徒指導・特別支援教育を実践した。	3.8		
	29 ② 子供とのふれあいや教育相談を通して、個の理解に努めた。	3.4		
	30 ② 個のよさを発信し心を育てる校内設営の工夫を行った。	4		
	31 ③ 校内・校外研修に積極的に参加し、指導力・経営力向上に努め実践した。	4		
	32 ③ PDCAサイクルに基づき、学級経営や校務の改善を図った。	3.6		
	33 ④ 報・連・相+確を徹底し、チーム穂として計画的な職務の遂行と共通指導に努めた。	4		
	34 ④ 教科分担制、外部講師、アシスタント等との連携による授業の充実を図った。	4		
	35 ⑤ 計画的及び効果的な児童・保護者との教育相談を行った。(傾聴の姿勢)	3.4		
	36 ⑤ 各種便りやブログ等を通じて情報公開を行い、開かれた学校づくりに努めた。	4		
	37 ⑤ 服務規律の厳正確保に努めた。(信用失墜行為0、人権問題事案0)	4		
	38 ⑤ PTA活動の充実に努めた。	3.2		